

2022年6月27日

各 位

株式会社 北九州銀行

有限会社ファクトスペースデザインの「SDGs経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記




1. 企業概要

企業名	有限会社ファクトスペースデザイン
所在地	福岡県北九州市小倉北区清水2丁目14-6MS BLD2F
代表者	中原 昭児
業種	インテリアデザイン業

※有限会社ファクトスペースデザインの『SDGs宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・ 経済活性化への 取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、 地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への 取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役員員全員の 働きがいへの 取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 (ダイバーシティ&インクルージョン)	 強固な 経営基盤づくり への取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：松浦 TEL：082-567-5280
株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



有限会社ファクトスペースデザイン SDGs宣言

当社は、「質の高いコンストラクション・マネジメントにより、お客様のニーズにお応えする」という経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年4月18日

有限会社ファクトスペースデザイン

代表取締役 中原 昭晃



重点項目(ターゲット2030)

デザイン性の高い室内空間の提供

建築・内装工事業として、長年にわたり培ってきた経験と確かな技術を生かし、デザイン性の高い室内空間、潤いのある室内環境を提供します。多様なニーズにお応えできるよう、安定した高い品質の維持に努めてまいります。

【主な取り組み】

個人情報の厳正な取扱い・管理、安全性を大前提とした設計・施工、保険加入、法令遵守の徹底、公平・公正を基本とした取引を行う



環境への配慮

環境問題を重要な経営課題の一つとして、省エネ・省資源・リサイクルに努めます。事業活動において環境負荷の低減に取り組み、関係するステークホルダーの皆さまとともに環境への配慮に努めてまいります。

【主な取り組み】

社内のLED化、空調温度設定、廃棄物削減・分別、ペーパーレス化、マイカップ利用、節水



働きやすい職場づくり

社員一人ひとりに合わせた柔軟な働き方を考え、やりがいのある職場づくりに努めます。属性やキャリアなどに関係なく、誰もが活躍できる職場環境の創出に努めてまいります。

【主な取り組み】

ハラスメント禁止について就業規則に明記、子育て応援宣言の取得、社員の融通に合わせた勤務体系、資格取得・講習受講の推進、健康診断の実施



地域に密着した企業

地域に密着した事業活動を通じて、地域の皆さまとの連携を大切にし、地域課題の解決や地域経済の活性化に取り組み、持続可能な地域社会の発展に貢献してまいります。

【主な取り組み】

地域活性化に繋がるデザイン、地域ボランティアへの参加



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。